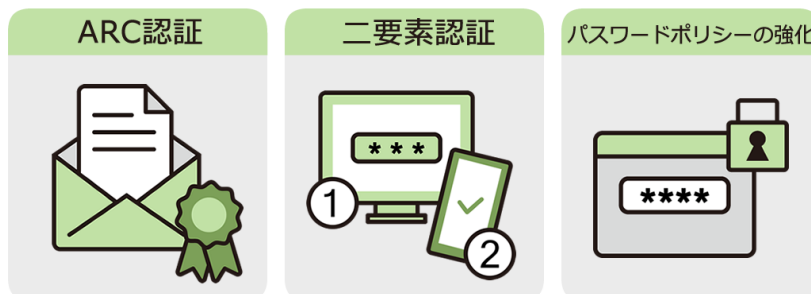


2024年2月、Google社・米国Yahoo社がメール受信の厳格化を発表
『CYBERMAIL Σ』2月29日より、3種類のセキュリティ機能を標準化
～Gmail送信ガイドライン対応、不正アクセス防止など、セキュリティ機能を拡充～

法人向け電子メールのセキュリティ対策・コンプライアンス対策の専門企業、サイバーソリューションズ株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役社長:林 界宏)は、2万社以上が利用する法人向けクラウドメール「CYBERMAIL Σ (サイバーメールシグマ)」に、Gmail送信ガイドライン対応として「DMARCのARC認証をサポート」・被害が増加する不正アクセス対策の機能強化として「2要素認証」など3項目のセキュリティ機能を追加し、2024年2月29日より標準サービスとして提供開始することを発表します。Google社、米国Yahoo社から詐欺メール撲滅を目的として、2024年2月よりメール受信を厳格化する新たなガイドラインが発表されていますが、ガイドラインに対応できない企業も見受けられます。今回3種類の機能が追加されたことにより、よりガイドラインにそったメール送信と、よりサイバー攻撃に強い安全なログインを提供することが可能となります。

「CYBERMAIL Σ」3種類のセキュリティ強化



■ 高セキュリティと利便性を両立する国産クラウドメールがさらに進化！

当社のメールサービスは、ビジネスの安全を最優先に考え、セキュリティの強化に重点的に取り組むとともに、Microsoft 365 など国外サービスでは不足する日本のビジネス環境ならではのニーズに対応しています。最新のアップデートにより、以下3種類の機能が追加されました。

追加された機能	効果
① DMARCのARC認証サポート	正式なメール送信者であることを示し、受け取り拒否されないメールの送信ができます。
② 2要素認証	パスワードだけでなく、2つ目の要素を用いて確認することで不正アクセスを防止します。
③ パスワードポリシーの強化	より安全なパスワードの設定を求めることで、アカウントのセキュリティを高めます。

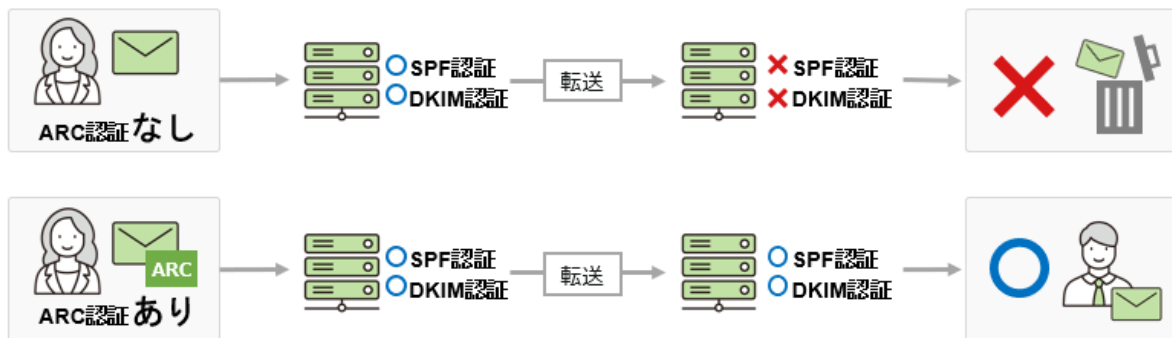
■ 1.「DMARC の ARC 認証サポート」 ～Gmail 送信ガイドラインに対応する

メーリングリストや他サービスなどを経由するメールについても、Gmail 送信ガイドラインに対応した送信ができます。

Google 社・米国 Yahoo 社から 2024 年 2 月よりメール受信の厳格化を実施するとの発表があり、各社がメール送信ドメインについて① SPF レコード設定 ② DKIM 署名設定 ③ DMARC レコード設定を進めています。しかし、多くの企業のメール配信には、メーリングリストを経由する・別サービス経由で転送されるなど、この 3 種類に対応するだけはガイドラインに対応できないものが含まれています。

メーリングリストなどで複数のサーバを経由してメールが届けられる場合、しばしば正当なメールであることを証明する SPF や DKIM の情報が壊れ、迷惑メールと判定されたり、不達となったりする可能性があります。

DMARC の ARC 認証サポート (Authenticated Received Chain) はこれを補う仕組みで、メールが複数のメールサーバーを経由しても、そのメールが元々持っていた認証結果を保持・転送できます。これにより、正当なメールであることを示す認証情報が途中で失われてしまうことなく受信者に配達できます。



Authenticated Received Chain (ARC) を有効

ステータス: システムデフォルト値 無効 有効

認証結果		実行動作
None	ARCが存在しない	スパムメール判定
Pass	ARC認証に成功	何もしない
Fail	ARC認証に失敗	受信拒否

IP 許可リスト

送信者許可リスト

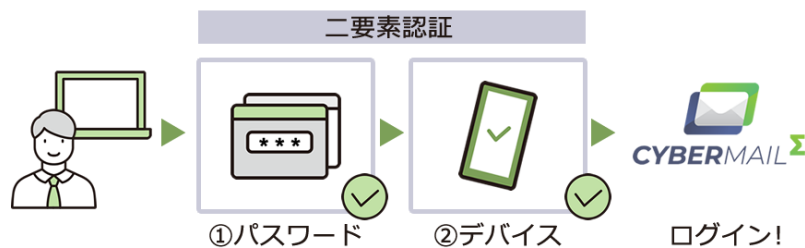
ARC 認証の設定画面

■ 2.「2 要素認証」～不正アクセス・アカウント乗っ取りを防止する

通常のパスワードに加え、スマートフォン上のアプリによる 2 段階の認証を設定できます。また、「信頼したデバイス」として登録することで PC・スマートフォンでは 2 回目以降のデバイス認証を省略できます。

従来、インターネットサービスでは、IDとパスワードによるログイン認証が一般的に使用されてきました。しかしながら、パスワードを複数の Web サイトで使いまわすユーザがいるため、他の Web サービスでおきた情報漏えいによって第三者に不正にログインされ、甚大な被害に発展する事例が増えています。パスワード以外の 2 要素目としてデバイスによる認証を追加することによって、このようなセキュリティ事故を防止することができます。

二要素認証で不正アクセスを防止



「CYBERMAIL Σ」の不正アクセス防止対策に関連する機能には、この他にも、「IP アクセス制御」があります。WebMail・POP・IMAP・SMTP によるメールへの接続許可を詳細に管理・制限することができます。

これらを組み合わせることによって、Web ブラウザがあればどこからでも利用できる利便性と高いセキュリティを両立した運用ができます。

■ 3.「パスワードポリシーの強化」～パスワードの使いまわしを禁止する

例えば「パスワード変更後、1 週間は再びの変更ができません」といった任意の期間を管理者が設定できます。

パスワードポリシーの設定によくある課題として、「過去 3 回のパスワードは使えません」といったパスワードポリシーに対して、一度に 4 回変更することで、実質変更のないパスワードを使うユーザがしばしば見られます。パスワードの文字列の条件だけでなく変更期間を設定することで、より安全なパスワード運用ができます。

そのほかにも多数のセキュリティ機能やユーザのリクエストに対応した機能アップデートが含まれます。

【 提供時期 】

- 2024 年 2 月 29 日よりリリース

【 提供価格 】

- 「CYBERMAIL Σ」：月額 250 円/アカウントより
- 新機能は標準サービスとしてすべてのユーザが利用できます

【 無料トライアル 】

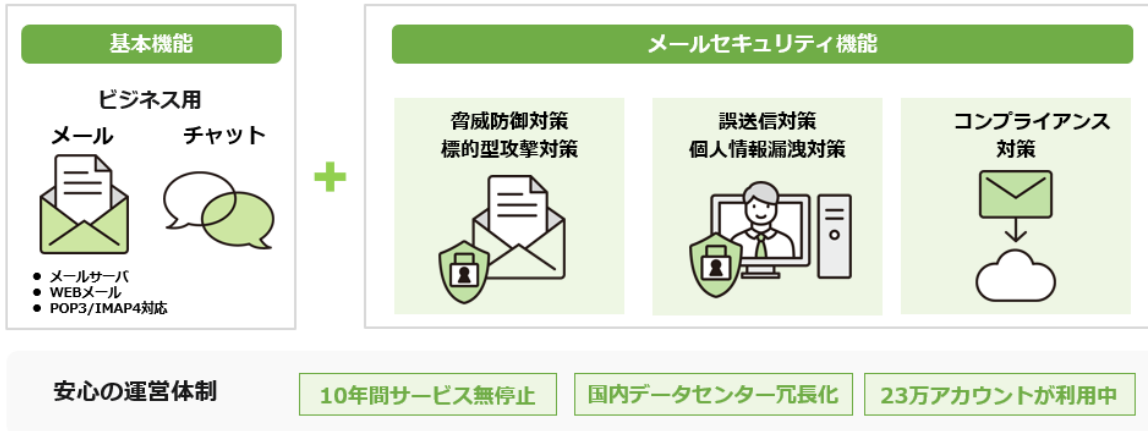
- 新機能を含む「CYBERMAIL Σ」の試用は下記より申し込みます

<https://www.cybersolutions.co.jp/product/cybermail-sigma/input-cms-trial/>

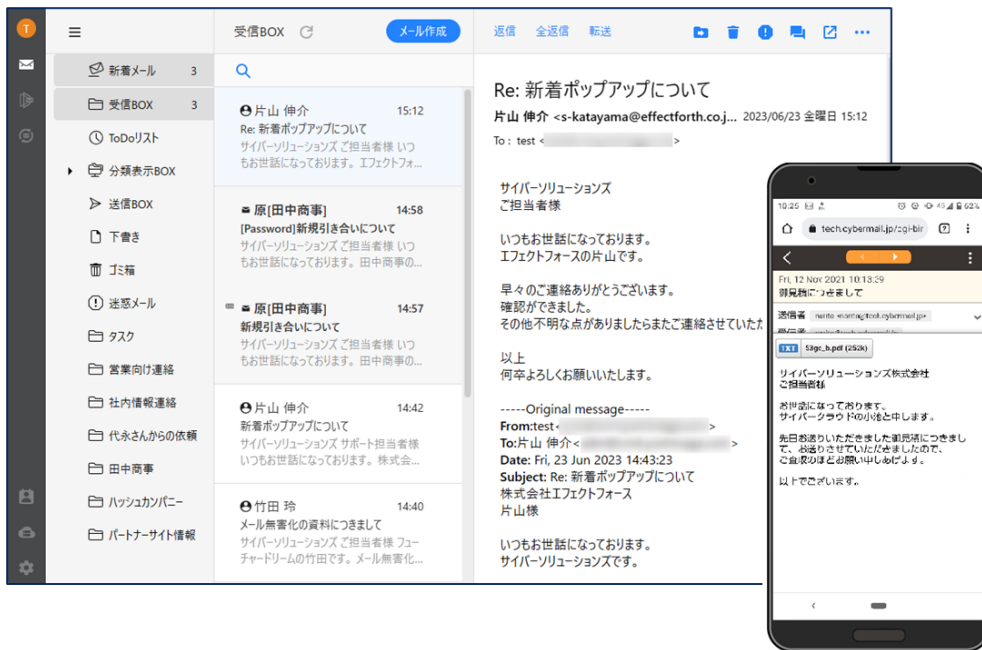
■ CYBERMAIL Σ について

CYBERMAILΣは、日本企業向けのクラウドメールサービスです。

CYBERMAIL Σ



✦ メール専門企業だからできる「安心・安全・止まらない」ビジネスメール



Web メール画面／スマートフォンアプリ画面

最小 50 アカウントから数万アカウントまでに対応することができ、日本企業のビジネス活動に必要な高いセキュリティと国内 2 拠点で冗長化した安定稼働を提供します。業種やビジネス独自のニーズに合わせて機能、運用両面でカスタマイズができます。また、高度なセキュリティ機能も備えており、PPAP 対策や誤送信対策をはじめ機密情報の保護とデータ漏えいのリスクを軽減する機能が充実しています。

メールシステムの運用で、自社の独自ルールや業界特有の事情に合わせた機能が必要だが、条件に合うシステムがないという悩みをお持ちの企業はお気軽に相談ください。

CYBERMAIL Σ : <https://www.cybersolutions.co.jp/product/cybermail-sigma/>

ほぼ同機能のオンプレミス版として「CyberMail」も提供しています。

【サイバーソリューションズ株式会社について】

サイバーソリューションズ株式会社は、数少ない国内メールソリューション専用ベンダーとして、法人企業向けにクラウドメール・メールセキュリティサービスなど、メール環境のトータルソリューションを提供しています。

クラウドメールサービス『CYBERMAIL Σ』、標的型攻撃・情報漏えい対策のメールセキュリティサービス『MAILGATES Σ』、Microsoft 365・Google Workspace のメールセキュリティ強化サービス『Cloud Mail SECURITYSUITE』、各メールサービスや Microsoft Teams に連携可能な容量無制限メールアーカイブ・メール監査サービス『ENTERPRISEAUDIT Σ』など、日本の企業では珍しい独自のメールシステムの技術を活用したサービスの提供を行っています。また、オンプレミス製品も展開しており、高性能 Web メール機能搭載の統合型セキュア・メールサーバシステム『CyberMail』を含む当社製品・サービスは、国内で約 20,000 社以上の企業・自治体でご利用いただいております。

【会社概要】

社名	サイバーソリューションズ株式会社
代表取締役社長	林 界宏
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 14F
ホームページ	https://www.cybersolutions.co.jp
設立	2000 年 1 月
資本金	1 億円
事業内容	ソフトウェアパッケージ、クラウドサービスの企画／開発／販売／保守サポート／コンサルティング ASP・SaaS 事業向けクラウドシステムの提供及び構築支援 セキュリティ・インシデント・レスポンス・サービスの提供
連絡先	Tel: 03-6809-5858 Fax: 03-6809-5860

本プレスリリースに関するお問い合わせ

製品やサービスに関するお問い合わせ 営業本部 TEL : 03-6809-5858 (sales@cybersolutions.co.jp)

メディア、報道関係者お問い合わせ サイバーソリューションズ株式会社 広報デスク(株式会社 MOPS 内)

担当 : 立林 TEL : 03-6452-9191 E-mail : info@mops-pr.net 携帯 : 070-4424-4891(立林)